

研修目標

「病気」ではなく、病気を抱えた「人」を診る医師を育てることが、当院での研修の目的です。

そのために必要な医学的知識と技術を習得することはもちろんですが、それだけではなく、「病む人」を全人的にとらえ、その人の生き方を尊重した上での対応を学んでいただけるよう指導します。



研修プログラム

プログラムの特徴

○柏崎総合医療センター研修プログラム

各診療分野における基礎的診療能力を重点的に習得できるよう指導します。2年目の自由選択では、希望の診療科を集中的に研修できる自由度の高いプログラムです。

総合診療コース

○総合消化器内科・基本手技(内視鏡・超音波等)アドバンスプログラム

2年目で、消化器病診療をやや深く掘り下げる特色あるプログラムです。総合消化器内科内視鏡センターを有する環境で、総合的な消化器疾患診療・消化器内視鏡検査を幅広く数多く経験できます。

○総合内科重点プログラム

2年目で、総合診療と救急診療を多く経験できるプログラムです。内科的疾患に重点を置きつつ、一般外傷・脳血管障害等の領域も研修。プライマリケアの実践を反復し、自己完結を目指します。

○柏崎総合医療センター 協力型病院スタートアッププログラム(1)

研修の前半1年間を湘南藤沢徳洲会病院で、後半1年間を当院で研修します。関東圏の都会型地域医療と日本海側の地方型地域医療の2つの異なる地域医療を経験し、広い経験と視野を養うことができるプログラムです。

○柏崎総合医療センター 協力型病院スタートアッププログラム(2)

研修の前半1年間を湘南鎌倉総合病院で、後半1年間を当院で研修します。都会と地方地域とのハイブリッド研修を通し、救急・プライマリケアを中心に臨床の基礎をしっかりと研修することができるプログラムです。

研修スケジュール (例)

(週)													
1年次	4	8	12	16	20	24	28	32	36	40	44	48	52
	内科						救急部門			外科	小児科	産婦人科	精神科
(週)													
2年次	56	60	64	68	72	76	80	84	88	92	96	100	104
	地域医療	自由選択											

*5プログラム共、1年次に必須診療科の研修、2年次には自由選択で希望に応じた診療科を研修。自由選択においては、プログラム毎に推奨する診療科あり。

必修科目

内科(24週以上)、救急(12週以上)、地域医療(4週以上)、外科(4週以上)、小児科(4週以上)、産婦人科(4週以上)、精神科(4週以上)

※一般外来4週を含む

一般外来の研修を行う診療科

内科、地域医療

研修協力病院・施設

協力病院

新潟大学医歯学総合病院、長岡中央総合病院、糸魚川総合病院、湘南藤沢徳洲会病院、湘南鎌倉総合病院、柏崎厚生病院、小千谷総合病院、けいなん総合病院、国立病院機構新潟病院、県立がんセンター新潟病院、県立中央病院、県立燕労災病院、県立柿崎病院、長岡赤十字病院、長岡西病院、横浜日野病院

協力施設

西山ふれあいクリニック、柏崎市国民健康保険北条診療所、関病院、柏崎保健所

※研修可能な施設は、プログラム毎に異なる。

2 研修医教育

ショートレクチャー

1テーマ約15分、毎週木曜日開催。
救急外来等で役立つ、研修医向けのレクチャーを
指導医が行います。



THE RESIDENT CIRCLE 不識庵

上越地区との4病院で作るコンソーシアム事業に加入。
研修医や医学生対象の様々なレクチャーや
ワークショップにも参加できます。



3 研修環境

- 研修医専用部屋あり
- 女性専用当直室あり
- Wi-Fi完備(研修医室はもちろん病棟でもOK)
- 学習環境充実(Up To Date、医中誌Web、
今日の臨床サポート、メディカルオンライン等)
- 院内にファミリーマートあり
- 宿舎斡旋あり(全額助成)



4 臨床研修医募集要項・処遇

病院ホームページをご覧ください。

<https://kashiwazaki-ghmc.jp/clinical-training/>

